

2021年12月7日
東京製鐵株式会社

気候変動対応における先進的な取り組みが評価され
3年連続で CDP の最高評価となる「気候変動 A リスト」に選定

当社は、このたび国際的な NGO 団体である CDP(※1)より、わが国の鉄鋼セクターで唯一となる、最高評価の「気候変動 A リスト」に3年連続で選定されました。



CDP の環境情報開示とその評価プロセスは、企業の環境情報開示におけるグローバルスタンダードとして広く認知されており、2021 年度は世界の時価総額の 64%強となる約 13,000 社の企業が CDP を通じて環境情報開示を行いました。今回、「気候変動 A リスト」として選定された企業は、全世界で 200 社、日本企業 55 社でした。

当社は、気候変動問題を重要な経営課題の一つと位置付けており、長期環境ビジョンである「Tokyo Steel EcoVision 2050」のもと、鉄鋼業界のトップランナーとして、これからも地球環境に優しい電炉鋼材の特徴を生かし、さらなる企業価値の向上と、持続可能な社会の実現に向けた取組みを継続してまいります。

※1 CDP

企業や政府の温室効果ガスの排出削減、水資源・森林保全を促進する国際的な非営利組織。世界の企業や都市に対して質問書を送付し、その回答をもとに環境問題にどのように取り組んでいるのかを調査・評価・開示しています。

・CDP 気候変動 A リストおよび回答企業のスコアは、以下の URL よりご覧になれます。

<https://www.cdp.net/en/companies/companies-scores>

・東京製鐵「Tokyo Steel EcoVision 2050」:

<http://www.tokyosteel.co.jp/eco/vision/>